



(542号付録)
京都版 第410号
2019年8月15日

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
京都府本部
〒604-8854
京都市中京区壬生仙念町
30-2 労館5階
国民救援会京都府本部内
(電) 075-801-3915

治安維持法犠牲者 国家賠償要求 同盟京都府本部 第34回総会 活動報告と運動 方針案

はじめに

本総会の任務は、①同盟活動の今日的意義を明らかにし、この1年間の活動を総括、今後1年間の運動方針と予算を決定すること、②これらの実践の先頭に立つ諸役員を選出することです。

(一) 情勢の特徴と同盟の課題

1、二つの運動目標と四つの活動の基本

6月に開催された第39回全国大会は、今日の同盟運動を「さ

捉え」、2つの運動目標(①治安維持法犠牲者に対する謝罪と賠償、②治安維持法犠牲者等の顕彰)と、4つの行動の基本(①早い時期に数方の会員を自指す精力的な会員の拡大と支部結成、②請願署名の自主目標達成、③犠牲者等の発掘・名簿化、顕彰を強め「平和と民主主義のための闘いと抵抗の歴史の記憶遺産」(略称「歴史の記憶遺産」)として後世へ遺す。④財政の確立)を提起、確認しました。府本部は、転換期にふさわしく、これらの実現に全力をあげて奮闘します。

2、情勢の特徴

①7月の参議院選挙について、自民党は、「勝利」を口にしていますが、絶対得票率では16・7%にすぎず、単独過半数も得られない結果でした。野党統一

治安維持法犠牲者 国家賠償要求同盟 京都府本部第34回総会の「案内

京都府本部総会を
次のように開催致します。
会員の皆さまのご参加をお願い致します。

◇日時 8月31日(土) 午後1時半開会

◇会場 長浜バイオ大学京都キャンパス
(府立医大病院向い)

候補が10の1人区で勝利し、自公・維新で、憲法改定の国会発議に必要な3分の2の議席を割り込みました。

②安倍政権は、「秘密保護法」、集団的自衛権行使容認の閣議決定、「安保法制＝戦争法」、

「共謀罪」を強行し、戦争する国づくりへ暴走、2020年までに改憲を明言しています。選挙後、「信任された。少なくとも議論を行うべきだ」と改憲にいつそう前のめりの姿勢です。

③安倍政権の暴走に対し、改憲NO!の3000万署名運動や国会前の大集会、全国各地でのデモ、集会など、市民十野党の闘いを大きく広げましょう。

3、国賠同盟の役割と課題

国賠同盟は、戦争に反対し、国民主権のために闘った治安維持法犠牲者の遺志を継ぎ発展させ

(二) 前総会以後の同盟活動と今後の方針

1、国会請願署名に全力を!

①46回目を迎えた国会請願は、5月15日に行われ、42都道府県からこれまで最高の183人が参加、治安維持法の犠牲者菱谷良一さん(97歳)も元気に挨拶されました。署名を持って約500人の国会議員を訪問し、紹介議員受諾の要請を行いました。署名数は昨年より減少し20万票を割り込む残念な結果でした。

②国会請願に京都からは3人が参加、8人の衆参国會議員への申し入れを行いました。京都の署名数は昨年より51票多いとはいえ、目標の31%にすぎず十分な結果でした。会員一人ひとりが日常生活の中で、家族、友人、知人に働きかけることを基

2、「治安維持法犠牲者への謝罪と賠償」を求める地方議会への陳情と請願活動

今日までに全国で43都道府県407市町村議会で採択、または趣旨採択されています。京都

地域での諸行事での署名など、位置づけに相応しく全力を挙げなければなりません。

③国会請願行動は、国民の権利である請願権の行使であり、同盟の活動を国民に知ってもらう最も基本的な活動です。その時々

④今年度の署名目標は、引き続き団体代表者署名150筆、個人署名1万筆とします。

⑤毎月10日の清水寺境内署名は、引き続き継続します。

では向日市議会の採択のみです。

日本会議が、地方での活動と組織を強めている中で、地方議会での意見書採択は大きな闘いとなります。京都での意見書採択の具体化を計っていきます。

3、治安維持法犠牲者の顕彰活動について

①「2018近畿ブロック会議」は、今回京都が担当し、9月18〜19日に開催、関西6府県から76名が参加。中央本部から田中幹夫事務局長が挨拶、有川功副会長が近畿ブロックへの提起を報告、各府県代表が各県の多彩な活動を報告しました。

記念講演は、「医学と戦争責任」731部隊を中心に」と題した滋賀医大名誉教授の西山勝夫さんで、最新の研究と運動がリアルに報告され感銘を与えました。2日目は2会場に分かれ

た分散会で支部活動を中心に活発な発言が続きました。

②労働党の代議士山本真治が、治安維持法の改悪に反対し、39歳で暗殺された3月9日、宇治で山本宣治生誕130年、没後90年を記念し墓前祭が行われました。5月25日には、ケイ・シュガーさんの歌と参院議員市田忠義さんの講演が行われました。国賠同盟宇治洛南支部はこれらの実行委員として成功へ奮闘しました。

③国領五一郎第56回墓前祭は、3月15日光明寺内で行われました。治安維持法により特高警察に逮捕され拷問を受けながらも不屈に闘いぬき獄死された西陣労働者、共産党幹部です。

④「倉岡愛穂第11回墓前祭」は、4月13日京丹後市で開催されました。子どもに愛情注いだ反戦教師で、特高警察に逮捕され

拘留106日目に絞殺されました。国賠同盟京丹後支部は実行委員として成功へ奮闘しました。

⑤「第64回京都解放運動戦士の碑合祀追悼祭」が5月12日に開催されました。今回新たに68人の方が合祀され、碑に顕彰される先達は、3064人となりました。治安維持法国賠同盟の府本部役員であった小藪忠志さん、藤井舒之さん、衣笠正博さんも今回合祀されました。

⑥今年の全国大会で、犠牲者等を顕彰する活動は、「歴史の記憶遺産」として後世に遺す重要な活動だという位置づけがされました。ドイツでは、ナチスによる国民弾圧の歴史を記憶にとどめ、「あの時代」「あの経緯」を次世代に引き継ごうと「つまづき石」設置を進めています。

顕彰活動を新たな位置づけで強めていきましょう。

次期も、これらの行事や活動、

学習に積極的に参加し、その成功のために力を尽くします。

遅れている京都の犠牲者名簿作成は、プロジェクトチームをつくるなど取り組みを強化していきます。

4、ふたたび戦争と暗黒政治を許さないための活動

①2019年第39回「平和のための京都の戦争展」は、7月29日から8月4日まで立命館大学国際平和ミュージアムで開催されました。同盟は、実行委員会の一員としてパネル展示と文化企画を行い、8月2日講演会を開催しました。演題は「平和を願う―自らの体験を踏まえて」で、講師は、元長野県短期大学長、前部落問題研究所理事長の成澤榮壽（ナルサワイイシユ）さんでした。

②今期は改憲反対、戦争する国

加します。

つくり反対の闘いが粘り強く続き、岡山音聲堂での集会が多数行われました。「再び戦争と暗黒政治を許さない」活動を行っている国賠同盟はこれからもこ

日本の戦後補償は、多くの問題が山積みされたままです。これらの歴史認識を正す国民の運動を盛り上げ、協力共同の強化をはかります。

これらの集会に参加、横断幕を張りノボリを立てて宣伝署名活動を行います。

5、選挙の活動について
今年統一地方選挙と参議院議員選挙が行われ、次期は京都市長選挙が行われます。同盟要求

歴史修正主義の高揚が予想され、治安維持法国賠同盟の役割、闘いが一層重要になると、決意を固めました。

③役員の高齢化、病气や体調不良などで、府本部や支部の取り組みに支障をきたす場面や、退会を余儀なくされることも少なくありません。新たな支部結成と会員拡大、若い幹部育成を、諸活動の前進を図る要として力を尽くしましょう。

○8・15終戦記念の街頭宣伝

員選挙が行われ、次期は京都市長選挙が行われます。同盟要求

②前総会後29人の新しい会員を迎えましたが、死亡、退会者が

7、財政・学習活動について
財政活動の基本は、会費納入

○9・24 2018京都まつり

実現の立場、市民十立憲野党共闘の立場で奮闘します。

46人あり、現在会員数は623人で昨年の総会から17人の減と

の100%納入です。支部結成や一人ひとりの会員の繋がりが強化を進めます。

○11・3「生かそう憲法守ろう

6、支部の建設と会員拡大
①4月22日治安維持法国賠同盟

要となつている情勢のもと、大きな飛躍が求められています。

同盟内外での学習を進めます。

○12・8非戦の日宣伝

の中京支部が結成されました。

早期に当面の目標700人を達成し1千人を目指しましょう。

雑誌「治安維持法と現代」の固定読者拡大をはかります。

○3・2春の憲法大学習会

原田完府本部会長が、同盟の規約や入会のチラシなどを示し

ながら同盟結成の経過や運動の意義を述べました。講演で、天

8、女性部、青年部の確立を
京都の女性会員、青年会員は

○5・1統一メーデー

皇の代替わりやオリンピックも視野に入れたナショナルリズム、

動日を設定しましょう。

少なく、体制の確立が困難です。意識的な拡大と援助が必要で

○5・3「生かそう憲法守ろう

ながら同盟結成の経過や運動の意義を述べました。講演で、天

な取り組みが不可決です。DV

を

○6・1憲法学習講演会

意義を述べました。講演で、天

D「種まく人ひと」や小集会を

を

○3「戦争犯罪及び人道に反する

皇の代替わりやオリンピックも視野に入れたナショナルリズム、

動日を設定しましょう。

を

条約」の批准と承認の運動に参

視野に入れたナショナルリズム、

動日を設定しましょう。

意識的な拡大と援助が必要で